

附幼だより

子どもたちの成長に感動！

鳥取大学附属幼稚園

鳥取市湖山町北2丁目465番地

<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/youchien/>

2023.3.13

修了・進級おめでとうございます

園長 渡邊 文雄

桜の下で入園・進級してからあっという間に一年が過ぎようとしています。ほしの組のみなさんは、この一年間で心身ともにたくましく成長しました。にじの組のみなさんと一緒に4月から一つ上の兄さん・お姉さんになります。さらなる成長が楽しみです。にじの組のみなさんは、いつも元気いっぱいで楽しい遊びやたくさんの発見を見せてくれました。4月からは年長児として、幼稚園を盛り上げてくれることを期待しています。そらの組のみなさんは明日、修了式を迎えます。子どもたちにとっては、初めての旅立ちの舞台です。小学校入学に期待と不安でいっぱいのことだと思います。教職員一同、子どもたちとの思い出を振り返りながら、たくましく成長した子どもたちを温かく送り出して行きたいと思います。そらの組の保護者のみなさまには、長きにわたり本園をご支援いただきましたことに感謝申し上げるとともに、お子様が修了を迎えられることに心よりお祝い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症も少し落ち着いてきましたが、今年度も行事などで人数制限を余儀なくされました。保護者のみなさまには、ご心配やご不便をおかけしましたこと心よりお詫び申し上げます。このような限られた環境の中においても保護者のみなさまのご協力により、本園の教育理念である「遊び」を通した「学び」から、自発的・意欲的な活動能力が身につくように日々の保育に取り組むことができました。巣立っていく子どもたちの心の中に「力強く生きる力」「すくすく伸びる力」の種が植え付けられたものと確信しています。きっと、将来、それぞれが選んだ道で花を咲かせ、実のなる日が来ることを教職員一同楽しみにしています。

最後になりますが、3月末で任期満了により園長を退任することになりました。二年間と短い間でしたが、大変お世話になりましたこと重ねてお礼申し上げます。



3学期のアルバム

年少ほしのくみ



年長そらのくみ



これからの懇話会

鳥取大学附属幼稚園
懇話会 会長 吉田 聰

本園は1967年に創立され、2022年には55周年を迎えました。当時を私は把握していませんが、2008年以降については資料があり、懇話会はたびたび体制や運営の変更を行ってきたことが伺えます。近年では2020年度に執行部員を6名から5名に、常任委員6名から3名に削減しました。2022年度は執行部役員を2名とし、バザーと広報の活動をボランティアによる実施としました。さて、懇話会活動はこれまで「保護者の負担が大きい」と思われてきましたが、実は早くからその負担軽減が検討されており、ここ数年の体制の変更も踏まえてのものです。その中で2022年度は大きい変更であったことから、保護者の皆様にアンケートを実施し、ご意見を調査しました。その結果、2022年度の体制や運営について概ね賛同を得ていることが分かりました。しかし、幾つか課題も指摘されました（アンケート結果は12月「常任委員会だより」に掲載）。それを踏まえ、2023年度に向けて役員数変更を軸に現在検討しています。

懇話会は子ども達の教育環境を支える存在として、重要な役割を担っています。



令和4年度
バザー売り上げ

令和4年度バザー
の売上げは、

27,650円

でした。

バザーの準備等、
ありがとうございました。

売上金は、幼稚園
保育活動に使用さ
せていただきます。